



平成19年11月22日

各位

会社名 株式会社 飯 田 産 業
 代表者名 代表取締役社長 兼井 雅史
 (コード番号 8880 東証第一部)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 経営企画部長
 千葉 雄二郎
 (TEL. 0422-36-8848 (代表))

業績予想および配当予想の修正ならびに役員報酬減額に関するお知らせ

当社は、平成19年11月22日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり平成19年6月14日の決算発表時に公表いたしました業績予想および1株当たり配当予想を修正するとともに、役員報酬を減額することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成20年4月期中間業績予想数値の修正 (平成19年5月1日～平成19年10月31日)

①連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期)純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	63,160	4,670	4,190	2,420
今 回 修 正 予 想 (B)	57,100	2,010	1,540	670
増 減 額 (B-A)	△6,060	△2,660	△2,650	△1,750
増 減 率 (%)	△9.6%	△57.0%	△63.2%	△72.3%
(ご参考) 前期実績 (平成19年4月期中間)	54,962	4,178	3,901	2,300

②個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期)純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	56,610	4,230	3,850	2,260
今 回 修 正 予 想 (B)	52,400	1,920	1,500	880
増 減 額 (B-A)	△4,210	△2,310	△2,350	△1,380
増 減 率 (%)	△7.4%	△54.6%	△61.0%	△61.1%
(ご参考) 前期実績 (平成19年4月期中間)	52,606	4,144	3,914	2,302

(2) 平成20年4月期通期業績予想数値の修正（平成19年5月1日～平成20年4月30日）

①連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	151,000	12,300	11,300	6,600
今回修正予想 (B)	121,600	5,190	4,190	2,220
増減額 (B-A)	△29,400	△7,110	△7,110	△4,380
増減率 (%)	△19.5%	△57.8%	△62.9%	△66.4%
(ご参考) 前期実績(平成19年4月期通期)	122,160	9,317	8,602	5,074

②個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	133,600	10,950	10,150	5,960
今回修正予想 (B)	110,000	4,620	3,800	2,190
増減額 (B-A)	△23,600	△6,330	△6,350	△3,770
増減率 (%)	△17.7%	△57.8%	△62.6%	△63.3%
(ご参考) 前期実績(平成19年4月期通期)	116,142	9,108	8,508	5,003

(3) 修正の理由

当連結及び個別中間期につきましては、住民税増税、株価の動向や消費者物価の上昇などの経済環境の変化を背景として、分譲住宅業界においては、買い控えなどもあり、やや需要が減退しているなかで、同業他社との販売競争が一層激化することにより、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

2. 平成20年4月期（第32期）配当予想の修正

(1) 修正の内容

	中間	期末	年間
前回発表予想	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想	10円00銭	10円00銭	20円00銭
(ご参考) 前期実績（平成19年4月期）	20円00銭	20円00銭	40円00銭

(2) 修正の理由

当社は業績の動向や配当性向を考慮しつつ、適切かつ安定性にも配慮した配当政策を行っております。つきましては、今回の中間期および通期の業績予想の修正を勘案し、中間・期末配当予想を修正しております。

3. 役員報酬の減額

現況を真摯に受け止め、経営責任を明確化させるために、下記のとおり役員報酬の減額を実施いたします。

(1) 役員報酬の減額の内容

代表取締役	月額報酬額の 20%を減額
その他の取締役	月額報酬額の 10%を減額

(2) 対象期間

平成 19 年 11 月より平成 20 年 4 月まで

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上